

研究成果展開事業 社会還元加速プログラム (SCORE)

大学推進型 (拠点都市環境整備型)

起業活動支援プログラム

研究開発課題 (GAP ファンド)

公募要領

2021 年 6 月

<イノベーションデザイン・プラットフォーム (IdP) >

主幹機関：東京工業大学

共同機関：慶應義塾大学

東京医科歯科大学

東京大学

<横浜プラットフォーム>

主幹機関：一般社団法人横浜みなとみらい 21

共同機関：神奈川大学

関東学院大学

横浜国立大学

横浜市立大学

1. 事業の概要・趣旨

本プログラムは、科学技術振興機構（以下「JST」という。）が委託する社会還元加速プログラム（SCORE）大学推進型のうち、「拠点都市環境整備型¹」（以下「事業」という。）として措置された予算により実施するもので、大学から生まれる優れた技術シーズの実用化やアントレプレナーシップ人材の育成を強力に支援し、コロナ後の社会変革や社会課題解決に繋がる社会的インパクトの大きいスタートアップが持続的に創出される体制を構築することを目的としています。また、「拠点都市環境整備型」においては特に、スタートアップ・エコシステム拠点都市²において中核となる大学・機関に対し支援が行われます。

イノベーションデザイン・プラットフォーム（以下「IdP」という。）は、スタートアップエコシステム・東京コンソーシアム³に参画する4大学（東京工業大学、慶應義塾大学、東京医科歯科大学、東京大学）によって立ち上げられ、コンソーシアム内の様々な外部協力機関や他のプラットフォームとともに、東京を中心とする地域におけるグローバルなスタートアップ・エコシステムの育成・醸成を目指します。

本公募においては、プラットフォームに参加する大学の革新的技術シーズを基にグローバル市場を目指す大学等発ベンチャーやSDGsの達成にも資する社会的インパクトの高い大学等発ベンチャーを創出するため、研究開発課題の募集をいたします。採択された研究課題には、研究開発費（GAPファンド）が支給され、IdPが設置する事業シーズ探索委員会（以下「SDC⁴」という。）のサポートの下、起業や次のステージの研究開発資金獲得（JSTのSTART等）を目指し、活動することとなります。

なお、本プログラムは、東京コンソーシアム内でのプラットフォーム連携の観点から、同じく東京コンソーシアム内に立ち上げられた横浜プラットフォーム（以下「横浜P」という。）と協働して実施することとしますので、横浜Pに参画する共同機関の大学も応募の対象となります。

¹ JST SCORE 公募ページ：<https://www.jst.go.jp/start/score-u/r2/index.html>

² 内閣府 HP：<https://www8.cao.go.jp/cstp/stmain/20200714.html>

³ スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム：

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2020/07/14/07.html>

⁴ Search and Development Committee（事業シーズ探索委員会）の略

2. 公募する研究開発課題

① 対象：

事業化に向けて、研究機関の研究成果と事業化のギャップを埋めるため、ビジネスモデルのブラッシュアップ、試作品製作、仮説検証のためのデータ（実験結果、計算結果）等を進める研究課題（GAP ファンド）。

※事業化を目的としない単なる研究や会社事業・準備（登記等）の実施は対象ではありません。

② 研究開発期間：採択日⁵（9 月中 予定）～2022 年 3 月 31 日

③ 研究開発費：1 課題当たり 1,000 万円まで

④ 採択予定件数：20 件程度

※応募・選考状況によっては、採択件数を増やすこともあります。

※学生が研究代表者の研究開発課題の採択は、全採択件数の 20%までとします。

⑤ 対象となる経費：

区分	内容
物品費	新たに設備・備品・消耗品等を購入するための経費
旅費	研究担当者及び計画書記載の研究参加者等の旅費
人件費・謝金 ⁶	研究参加者・支援者等（但し、原則研究代表者を除く）の人件費、謝金
その他	その他研究開発を実施するための経費

※詳しくは、「SCORE 大学推進型研究者(拠点都市環境整備型)ハンドブック 2021 年度版」及び「委託研究事務処理説明書」⁷をご参照ください。

⑥ その他：

研究開発課題にかかる費用は、委託研究費として JST と大学が契約し、研究代表者へは大学から予算配分されることとなります。

3. 応募資格

次に記載する①～⑥すべての条件を満たすこと。資格を満たせばチームでの応募も可とする。応募資格に関し不明な場合には、各大学の担当に問い合わせること。

① 応募時点において、次に所属する大学の教員・研究員、または学生（修士課程、博士課程）であること。加えて、研究開発費は JST から委託される資金であることから、各大学が定める、科学研究費助成事業等競争的資金等の応募資格の有するものであること（学生は除く）。

IdP ⁸	東京工業大学	慶應義塾大学	東京医科歯科大学	
横浜 P	神奈川大学	関東学院大学	横浜国立大学	横浜市立大学

⁵ 「採択日」とは、IdP の選考結果を通知する日ではなく、JST へ計画書を提出し承認された日を指します。

⁶ 人件費・謝金の合計は原則として、直接経費の総額の 50%以内となります。

⁷ JST 事務処理説明等の HP：<https://www.jst.go.jp/start/jimu/score-u.html>

⁸ 東京大学は、共同機関ですが、他の資金等との整理上本公募では対象としていません。

- ② 研究開発課題の核となる技術シーズ⁹の発明者である、もしくは発明に関わった者であること。
- ③ 技術シーズを利用したベンチャー企業の設定、事業化等により、大学等の研究成果の社会還元を目指していること。
- ④ 利用する技術シーズについて、本支援を通じて創出されるベンチャー企業の実施に関して、当該技術シーズの発明者及び当該技術シーズが帰属する機関等（特許出願人等）の同意が得られていること。
- ⑤ プラットフォームが目指すエコシステム¹⁰の形成について、その趣旨を理解の上、貢献する意思を有すること。
- ⑥ 学生（修士課程、博士課程）が研究代表者となる場合は、学生及び学生の指導教員が「研究成果として生じる知的財産権の取り決め」について確認したことを示す確認書を提出すること。

4. 応募制限

過去に他の GAP ファンドに採択された場合や、現在実施中である場合でも、本件に応募可能です。なお、他の研究費や GAP ファンドの申請・受給状況を研究開発申込書に記載し、本件応募内容との差異を明確にする必要があります。

ただし、JST により次の重複制限が定められており、該当する場合は本件に応募ができません。

「同一の研究代表者は、START プロジェクト支援型、SCORE チーム推進型、SCORE 大学推進型、SCORE 大学推進型（拠点都市環境整備型）を同時に、申請・実施することができません。」

5. 応募方法等

① 応募書類

- ・ [研究開発申込書](#)（作成したファイルを PDF にすること）
- ・ [確認書](#)（直筆で署名した紙面を PDF にすること）

※学生が研究代表者の場合のみ

② 応募方法

次の応募フォームに、必要事項を入力するとともに、①でダウンロードし作成した書類をアップロードし送信してください。

[応募フォーム URL : <https://www.t2form.titech.ac.jp/sv/977135?lang=ja>]

③ 応募期限：2021 年 7 月 12 日（月）正午

⁹ 「技術シーズ」とは、特許（出願中、出願予定を含む）及びプログラム等をいいます。また、技術シーズは、大学の職務として開発・発明し、所属する大学が権利を有していることが必要です。

¹⁰ IdP の概要： <https://www.titech.ac.jp/news/2021/049689>
横浜 P の概要： https://score-idp.jp/pdf/yokohama_p_ov.pdf

④ 応募説明会：2021 年 6 月 24 日（木）に開催。

※詳細は決定次第、IdP の GAP ファンド公募要領 [Web サイト](#)上にて
公開します。

⑤ 問合せ先：質問等がある場合には、所属する大学の「11. 問合せ先」までご連絡ください。

6. 審査

審査は、書面審査とオンラインプレゼンテーションの二段階で実施され、最終的な採否の決定は IdP に設置する SDC（Search and Development Committee）により行われます。

審査にあたっては、次の観点で研究開発申込書の内容を評価します。

[1] 技術シーズ

独創性、新規性、知的財産の活用等があるか。

また、知的財産権がある場合には、その権利関係が明確に示されているか。

[2] 事業化に向けた現状の課題と検討状況、および課題解決後のビジネスモデル仮説

事業化に際し、現在の研究で抱える課題とその解決へ向けた方策があるか。

また、課題解決後のビジネスモデル仮説が検討できているか等

[3] 事業化に向けた検証活動（想定する市場、顧客候補、明らかにしたい仮説、活動スケジュール等）

検証活動で明らかにしたい市場とビジネス仮説が明確であるか、活動スケジュールが妥当か、ビジネスモデルの実現・成長が見込めるか等。

[4] 実施体制

活動に向けて適切な体制であるか、ベンチャー起業に対する熱意を有しているか等。

[5] 研究開発の予算計画

予算計画が適切な内容であるか等。

[6] 過去に受けた支援プログラムとの相違および類似の事案に関する確認

過去の支援との重複がないか、再度の支援への期待等、同種の研究内容で他の支援と重複していないか等。

7. 選考結果の通知

書面の選考結果については 2021 年 7 月 26 日（月）に電子メールにて通知し、その際にオンラインプレゼンテーション（8 月 2 日（月）～8 月 13 日（金）の夕方のうち複数日程で個別に調整予定）の日程等及びオンラインプレゼンテーション説明会（7 月 30 日（金））についても連絡いたします。最終選考結果については 2021 年 8 月 20 日（金）に電子メールにて通知します。

※電子メールは、IdP 事務局（idp-gap@sangaku.titech.ac.jp）から発信予定

8. 採択時の JST への手続き

採択が決定された場合には、JST の指定する研究開発計画書（内容は、起業に向けた計画、技術シーズについての説明、及び予算計画等）を作成し、所属する大学を通じて JST に提出することとなります。作成・提出手順や様式等については、最終選考通知後に連絡いたしますので、その指示に従ってください。

9. 研究開発課題実施中の対応等

- ① 採択後、審査で上位の評価を得た研究開発課題等には SDC 選出による「事業化メンター」が付きまます。また、採択された全ての研究開発課題には、各大学の「事業化ファシリテーター」（担当者）が付きまます。
- ② 研究開発費は、JST の委託費によりプラットフォームが行う事業費の一部として配分されます。JST が定めるルールや各大学の定める予算執行のルールに従って、適切な使用に努めてください。また、JST からサイトビジット、進捗報告会、及び予算執行状況の確認等を求められた場合には、適宜ご協力をお願いいたします。
- ③ IdP の取組みとして、大学やプラットフォームを越えたネットワーキングのためのイベントをいくつか実施する予定です。研究開発の状況等の途中報告を行ってもらうことも想定されますので、ご参加・ご協力をお願いします。
- ④ 採択された全ての研究開発課題は、Demo Day で事業化に向けたビジネスモデルや研究開発成果を発表することを義務付けられています。IdP においては、2022年3月に実施する予定です。詳細が決定し次第連絡いたします。
- ⑤ 本事業では、GAP ファンドの趣旨を鑑み、研究開発課題の実施期間中に起業することを想定しておりません。実施期間中に起業した場合、研究開発費の支援は、原則その時点で終了となります。実施期間中に起業に至る場合には、まずは事業化ファシリテーターにご相談ください。

10. その他留意事項

- ① 採否に関わらず、応募された研究課題の内容については、本プラットフォームに係る VC（ベンチャー・キャピタル）等に情報共有・開示する可能性がありますのであらかじめご了承ください。なお、その際には、情報共有・開示先には守秘義務を課すことといたします。
- ② 採択された研究開発課題（研究代表者名、課題名称、概要等）については、JST や IdP の web サイト等にて公表することがありますのであらかじめご了承ください。なお、公表する内容によっては、あらかじめ研究代表者に可否を確認いたします。
- ③ 本公募要領は、予告なく改訂することがあります。改訂した場合、本公募要領の右上のバージョン数を上げるとともに、IdP の web サイトにて改訂概要をお知らせします。

11. 問合せ先

IdP の GAP ファンド公募要領 [Web サイト](#) 上にて、Q&A を用意しております（随時更新予定）が、ご不明な点等ございましたら、各担当までお問合せください。なお、内容によっては、回答まで時間を要する場合がありますことあらかじめご了承ください。

<IdP>

【東京工業大学】【総合窓口】

研究・産学連携本部ベンチャー育成・地域連携部門（担当：遠藤、井上）

E-mail : idp-gap@sangaku.titech.ac.jp

【慶應義塾大学】

医科学研究連携推進センター（産学連携・イノベーション推進部門）

E-mail : score-idp@adst.keio.ac.jp

【東京医科歯科大学】

オープンイノベーション機構（担当：中尾、川上）

E-mail : openinnovation.tlo@tmd.ac.jp

<横浜プラットフォーム>

【神奈川大学】

産官学連携推進課

E-mail : kuscore-pj@kanagawa-u.ac.jp

【関東学院大学】

研究推進課

E-mail : kenkyu@kanto-gakuin.ac.jp

【横浜国立大学】

産学・地域連携課地域連携係

E-mail : sangaku.chiiki@ynu.ac.jp

【横浜市立大学】

研究・産学連携推進課

E-mail : score@yokohama-cu.ac.jp

以上

【改訂履歴及び概要】

版	日付	内容
1.1 版	7 月 5 日	「7.選考結果の通知」の具体的日付の記載